

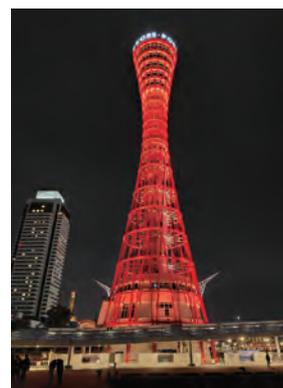
集 **tsudo**i

兵庫の建築  
Architecture of  
HYOGO

神戸ポートタワー 1965年BCS賞

竣工年 1963年 所在地 神戸市中央区波止場町

神戸ポートタワーは、開港90年を記念して神戸港中突堤に計画され、昭和38（1963）年に完成した世界で初めてのつづみ型鉄骨パイプ構造の展望台である。その独特な構造・形状から「鉄塔の美女」とも称され、隣接する白色で帆船の帆をイメージさせる神戸海洋博物館とともに、神戸のシンボルとして広く知られている。建設計画が持ち上がった昭和36年当時神戸港振興協会会長で神戸市長であった原口忠次郎氏は「神戸市民のシンボルとなり、また斬新なデザインで世界的な価値があり、しかも美しい神戸の街にマッチしたもの」という高い理想を掲げた。その言葉を受け、世界中の鉄塔を参考にしてさまざまなデザインが検討された。その結果世界に類例のない優美な二次曲線断面をもつ鋼管構造のつづみ型のデザインが生まれた。1995（平成7）年1月、この地を襲った阪神・淡路大震災により岸壁は崩れ、路面は波打ち、周囲のビルも大きな損害を受けた。そのようななか、神戸ポートタワーはほとんど損傷を受けることがなかった。震災から間もない2月14日、赤と白の鮮やかなタワーの姿が夜空に浮かび上がった。「復興に立ち上がる神戸市民の希望の灯に」という願いを込め、ライトアップが再開された。この再点灯を喜ぶ市民からは、とても大きな反響が寄せられた。 文：ACe建設業界【BCS賞受賞作品探訪記】より抜粋



夜景

耐震補強などのため2021年9月から休業して大規模な改修工事が進められてきましたが、“地域で愛され、世界に認知される神戸のランドマークへ”をテーマに今年4月26日にリニューアルオープンします。

文・写真：湖亀 一登（神戸支部）

接合部



目次	P.1	兵庫の建築・神戸ポートタワー
	P.2	木造建築物の設計・施工に係る人材育成等に関する建築物木材利用促進協定締結式
	P.3	令和5年度 出前まちづくり委員会 in 赤穂・たつの
	P.4	令和5年度の表彰受賞者

#### メール配信と名簿のご案内

「集 tsudo*i*」誌面に掲載できない情報などを「兵庫県建築士会メールニュース」として配信しています。受信希望の方はホームページからメール配信登録をしてください。またホームページの名簿への掲載を希望される方は会員建築士名簿のページからお手続きください。



## ■木造建築物並びに県産材の利用促進することを目的とした協定

2月9日、兵庫県と（公社）兵庫県建築士会による、『木造建築物の設計・施工に係る人材育成等に関する建築物木材利用促進協定』の締結式が、兵庫県庁農林水産部長室において行われました。

この協定は、木造建築物・木材利用に関して県と情報提供・意見交換会等を通して設計・施工セミナー見学会等の開催、木造建築物の設計施工に係る人材育成・木造建築物並びに県産材の利用促進することを目的

とした協定です。現在兵庫県では、県施設等建物見学会、兵庫県産材見学ツアーのほか、木造建築をとりまく環境が、めまぐるしく変わっていく中、設計者並びに施工者が学ばなければならない新たな知見による研修会等を始めとして、中大規模木造建築の具体的な設計方法を学ぶための育成講座や、県産材を使用した家づくりの支援事業『ひょうごの木の家』等の補助金制度について情報提供を行っています。

農林水産部長室にお伺いし早々に、萬谷部長から県立農林水産技術総合センターが開発した『高強度梁仕口但馬テイボス』の話題に、テイボスを採用することによって杉材のような柔らかい材の仕口の強度が飛躍的に高められる等、県産材普及に関する話に盛り上がりました。



左から当会 西嶋副会長 岡崎副会長 正木会長 林務課 萬谷部長 峯課長



『高強度梁仕口但馬テイボス』説明の様子



情報交換の様子

協定書は、杉材をペーパー加工されたものに印刷され互いに調印し協定が締結されました。締結を終えて、正木会長が「兵庫県は森林の多い県であるので木のよさを見直し、地元の木を使う文化を建築士へ広げ周知してゆきたい。」と述べ、萬谷部長からは、「木は、使ってはじめて資源循環できる。日常に木を使うきっかけを増やし、木にふれあっていただきたい。そのためには情報を共有・交換しましょう。」との話がありました。



協定書

今後の建築士会の取り組みとしては、県との意見交換会を経て、本協定の目的を達成するための見学会やセミナー等に取り組んでいきたいと思ひます。

文：岡崎 雅彦（副会長） 写真：岡崎 雅彦（副会長）・兵庫県提供

■歴史的な景観の保存とまちの将来を考える

今年度は、赤穂市、坂越地区まちづくり連絡協議会の協力及び東西アスファルト事業協同組合の後援により、兵庫県で初めて「空家活用特区」に指定され、歴史的な街並みの保全に取り組む赤穂市坂越地区を訪れた。坂越は第2回出前まちづくり委員会（2000年）が行われた町であり、24年を経た街の移り変わりを考察し、まち歩きとその後のシンポジウムを通して、現在のまちづくりへの取り組み方を学んだ。

■シンポジウム

□基調講演 赤穂市 建設部都市計画課建築係長 長棟 由樹氏

長棟氏より、「歴史的景観と空家活用特区について」ご講演いただいた。赤穂市の現状、北前船の寄港地として栄えた歴史、伝統的町家・酒蔵等歴史的環境と調和した歴史的景観保全を目的とした、「流通促進」「規制緩和」「活用支援」を3つの軸とする空家活用特区の概要から、空家を所有する方等への相談会開催など特区指定後の取り組み状況についてご説明いただいた。

□パネルディスカッション

ディスカッションでは、30年前は、空き家は少なかったが、若者の流出が続く中で両親だけの世帯が増え、そのまま空家となってしまう。坂越の住民は元々まちづくりに対して積極的であり、自然の中に人工物が上手く調和した歴史環境を含む町並みを非常に綺麗に保っている。

次に課題として、空家の物件を探しているときに、特区に指定されるまでは物件情報すら得ることがままならなかったが、空家活用特区となったことで、改善が望まれる。建物が古くなり補修が必要となったときに、相談をする相手を見つけにくいなどの意見が挙げられた。

最後に、以前は外から入ってくる人に抵抗があったこともあるが、現在はいろいろな人が関わってもらえることで新たな空家の用途を作っていければといった意見があった。

■赤穂市立田淵記念館、田淵氏庭園見学

見学させていただく「田淵家」について、学芸員 藤田氏よりご説明をいただいた。国の名勝として昭和62年に指定された「田淵氏庭園」へ赤穂支部 山本氏の案内で出発した。庭園へはお忍びの門をくぐり入っていき、路地を辿って平成2年に保存整備が行われた春陰齋、次に平成7年に保存整備が行われた明遠楼をご案内いただいた。その中で、竹が多く使われており、ディテールに非常に凝ってあるという説明があった。また、庭園の維持補修について、文化財と同様に番付を行い施工するため、手間（時間）と費用が多くなるという話を伺うことができた。

■まち歩き「たつの市室津地区界隈」



まち歩き「たつの市室津地区界隈」

室津まちあるきガイドの案内で、先ず室津海駅館、次に室津民俗館を訪れた。その中で、室津の町屋には、切妻平入り本瓦葺き2階建てということ、江戸時代には海と通りに挟まれた地形から表裏どちらも立派な本陣が建てられたこと、土地が狭いため2階建てを基本とし2階を自由に使うため通し柱がない等の特徴をご説明いただいた。最後に、重要文化財の加茂神社を案内いただいた。境内には、野生のソテツが自生しており、日本列島の北限として県指定文化財（天然記念物）となっている。また、本殿を含めて8棟の建造物があり、いずれも重要文化財に指定されている。その中でも、海から拝するため、拝殿が海に面して建てられていることが特徴的であるとの説明があった。

※まちづくり委員会の各事業報告はHPにて閲覧できるようにしておりますのでご確認ください。 文・写真 古田 晃久（まちづくり委員会）



参加者の皆さん



まち歩き「坂越大道界隈」



シンポジウムの様子



田淵氏庭園（田淵記念館）

# 令和5年度の表彰受賞者 一本会推薦による受賞者（☆は支部推薦）

## ■第35回 住生活月間功労者国土交通大臣表彰



本会元副会長 姫路支部  
**中山 栄一郎**

表彰 令和5年10月27日

この度、岐阜市において高円宮妃殿下ご臨席の下、第35回住生活月間功労者国土交通大臣表彰を賜りました。建築士会活動において、皆様のご指導、ご支援の賜物と有難く、お礼申し上げます。

表彰に恥じぬように今後も微力ながら、建築士会活動に貢献したいと思っております。

## ■令和5年度 兵庫県功労者表彰



本会副会長 淡路支部  
**岡崎 雅彦**

表彰 令和5年5月3日

この度は兵庫県まちづくり功労者表彰という栄誉ある彰を賜りありがとうございます。これも、建築士会活動を通して諸先輩方を始めとする皆様のおかげだと感謝申し上げます。今後も楽しく魅力のある会となるように、また社会貢献活動に微力ですが、尽くしていきたいと存じます。

## ■第65回 建築士会全国大会（しずおか大会）日本建築士会連合会長表彰



本会副会長 阪神支部  
**橋本 育子**

表彰 令和5年10月27日

この度は日本建築士会連合会長表彰を賜りまして大変光栄に存じます。平素よりご協力を頂いております皆様にご心より感謝申し上げますと共に、今後も業務に関する自己研鑽と社会貢献に努めていきたいと存じます。誠にありがとうございました。



本会監事 加古川支部  
**矢幡 稔**

表彰 令和5年10月27日

この度は、連合会長表彰を賜りまして、大変光栄に存じます。これも、ひとえに会員の皆様にご指導、ご協力を頂きながら活動をさせて頂いた御蔭と感謝しております。今後も引き続き微力ながら当士会に尽力したいと存じます。



本会元理事 豊岡支部  
**森垣 智**

表彰 令和5年10月27日

この度は連合会長表彰を賜りましたこと、大変光栄に存じます。この事は、長年にわたり皆様のご指導、ご協力を頂きましたおかげと心から感謝申し上げます。今後も精進してまいりまして、微力ではありますが当士会への貢献が出来ればと思います。ありがとうございました。

## ■支部推薦

☆兵庫県自治賞（まちづくり功労） 表彰 令和5年11月15日  
神戸支部 **湖亀 一登**

☆兵庫県自治賞（土木建設功労） 表彰 令和5年11月12日  
阪神支部 **川上 修一**